

|   |   |                                 |  |  |   |
|---|---|---------------------------------|--|--|---|
| 徳山工業高等専門学校  |   | 開講年度                            | 令和03年度 (2021年度)                            | 授業科目   | 体育  |
| 科目基礎情報  |   |                                 |  |  |   |
| 科目番号  | 0093  |                                 | 科目区分                                       | 一般 / 必修                                      |   |
| 授業形態  | 演習  |                                 | 単位の種別と単位数                                  | 履修単位: 2                                      |   |
| 開設学科  | 土木建築工学科   |                                 | 対象学年                                       | 4  |   |
| 開設期   | 通年  |                                 | 週時間数                                       | 2  |   |
| 教科書/教材  |   |                                 |  |  |   |
| 担当教員  | 宇野 直士, 瀬尾 賢一郎, 北 哲也   |                                 |  |  |   |
| 到達目標  |   |                                 |  |  |   |
| チーム、個人毎に目標を設定し、それに向けて努力する態度、また生涯スポーツとして継続的に運動を実践できる能力を養う。 |   |                                 |  |  |   |
| ルーブリック  |   |                                 |  |  |   |
|   | 理想的な到達レベルの目安  |                                 | 標準的な到達レベルの目安                               |  | 未到達レベルの目安   |
| 評価項目1   | 準備・活動の場面において、自己および仲間のとるべき行動を判断し、適切に働きかけながら、主体的に活動できる。   |                                 | 準備・活動の場面において、自己のとるべき行動を判断し、仲間と協力しながら活動できる。 |  | 準備・活動の場面において、自己のとるべき行動を判断できない。仲間との協力や活動への自主的な参加ができない。 |
| 評価項目2   | 自己の能力を理解し、適切な運動技能、運動強度を判断し、応用的技能の習得や体力向上をはかることができる。   |                                 | 教員が指示した運動課題に従い、運動の基本技術や体力を身につけることができる。     |  | 教員の指示に従わず、運動の基本技術や体力を身につけることができない。                    |
| 評価項目3   | 自己や周囲の安全に留意しながら活動し、必要に応じて危険を回避する行動や、周囲への声かけができる。  |                                 | 自己の安全に留意しながら活動し、必要に応じて危険を回避する行動を取ることができる。  |  | 安全に留意しながら活動することができない。                                 |
| 学科の到達目標項目との関係   |   |                                 |  |  |   |
| 到達目標 A 2  |   |                                 |  |  |   |
| 教育方法等   |   |                                 |  |  |   |
| 概要  | 豊かなスポーツライフを実現するための基礎となる知識・技術の確実な定着を目指す。また、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、自身の健康づくりと個人を支える社会環境づくりについても社会の一員として考える力を習得する。  |                                 |  |  |   |
| 授業の進め方・方法   | 学校指定の運動着及び体育館シューズを着用する。身体的事情で長期見学する場合は医師の診断書を提出する。各種目の基礎技術の練習を行い、ゲームの戦術を学習する。                               |                                 |  |  |   |
| 注意点   | 各種目の運動技能・授業へ取り組み姿勢、出席状況から総合的に評価する。各種目毎の運動技能（30%）と授業への参加姿勢・態度（40%）および出席状況（30%）によって総合的に評価する。前期・後期共に定期試験は行わない。 |                                 |  |  |   |
| 授業の属性・履修上の区分  |   |                                 |  |  |   |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング                       |   | <input type="checkbox"/> ICT 利用 |  | <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応              |   |
| <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業                   |   |                                 |  |  |   |
| 授業計画  |   |                                 |  |  |   |
|   |   | 週                               | 授業内容                                       | 週ごとの到達目標                                     |   |
| 前期  | 1stQ  | 1週                              | オリエンテーション：授業の進め方の説明                        | 相手の意見を聞き、自分の意見を伝えることで、円滑なコミュニケーションを図ることができる。 |   |
|   |   | 2週                              | ソフトボール 1. 個人的技術の習得                         | 道具の用途を理解し、走攻守に取りくめる                          |   |
|   |   | 3週                              | ソフトボール 2. ポジション別の技術の習得                     | ポジションの役割を理解できる                               |   |
|   |   | 4週                              | ソフトボール 3. ルールの理解と審判法                       | ルールを理解し、教え合うことができる                           |   |
|   |   | 5週                              | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に向けて取り組める |   |
|   |   | 6週                              | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に向けて取り組める |   |
|   |   | 7週                              | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に向けて取り組める |   |
|   |   | 8週                              | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に向けて取り組める |   |
|   | 2ndQ  | 9週                              | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に向けて取り組める |   |
|   |   | 10週                             | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に向けて取り組める |   |
|   |   | 11週                             | 水泳練習 1. 基本的技術の習得 クロール、平泳ぎの                 | 自身の泳力を把握できる                                  |   |
|   |   | 12週                             | 水泳練習 1. 基本的技術の習得 クロール、平泳ぎの                 | 課題解決に積極的に取り組める                               |   |
|   |   | 13週                             | 水泳練習 2. 総合的技術の習得 飛び込み、ターンの                 | 課題解決に積極的に取り組める                               |   |
|   |   | 14週                             | 水泳 3. タイムトライアル                             | 記録に挑戦することができる                                |   |
|   |   | 15週                             | ソフトボール 4. ゲーム（リーグ戦）                        | 走攻守に積極的に取り組むことができる<br>チームの課題を理解し、解決に         |   |
|   |   | 16週                             |  |  |   |
| 後期  | 3rdQ  | 1週                              | サッカー 1. 個人的技術の習得                           | 道具の用途を理解し、積極的に取りくめる                          |   |
|   |   | 2週                              | サッカー 2. 集団的技術の習得                           | ポジションの役割を理解できる                               |   |

